医学統計学研究センター

平成 27 年度第 6 回セミナー

メタ・アナリシス入門
― Rによるメタ・アナリシスの実践 ―

Introduction to Meta-Analysis with Practical using R

講　師：　**山岡和枝（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）**
丹後俊郎（医学統計学研究センター）

日　時：　**平成 28 年 3 月 4 日（金）** PM1：15 ～ PM5：00

場　所：　**汐留イタリア街東京茶業会館**　８Ｆ東茶協ホール

テキスト：丹後俊郎著「新版　メタ・アナリシス入門」朝倉書店、2016（２月発売予定）.
※　当日、テキスト購入を希望される方は事前登録が必要です。4,900 円（税込）

対　象：　臨床医学、公衆衛生学、疫学などの研究に従事している大学院生、研究者、実務家、臨床開発に従事している製薬企業の統計担当者、その他、本セミナーに興味のある者

参加費：　A：アカデミック　　1万２千円（大学・病院・研究機関所属の方）
B：ノン・アカデミック　　２万４千円

定　員：　50 名 (定員に達し次第受付締切)

セミナーの内容：

EBM に基づいた医療の実践において、メタ・アナリシスは2つの意味で重要です。1つは新たな臨床研究を行う前に効果の指標（effect size）の決定やサンプルサイズの設定のための情報を得ることを目的とした分析であり、臨床試験のプロトコルを作成する前に実践するものです。2つめはエビデンスを高めることを目的として，情報の集約を行うものです。いずれの場合にも、システマティック・レビューとメタ・アナリシスを行い、類似の臨床研究データを収集し、あるパラメータに関して統計的に解析するものですが、どちらかというと後者では幅広く、質の高い分析が求められます。

本セミナーでは、比較的初心者の方を対象として、主に以下の内容について解説し、基本的なメタ・アナリシスの手法について理解し、分析を R を使って行い、報告できるようになることを目指します。

- システマティック・レビューとメタ・アナリシスとは何か
- *PubMed* 検索式を用いたシステマティック・レビューの実践
- 基本的なメタ・アナリシスのモデル：母数効果モデル、変量効果モデル、ベイズモデル
- フォレストプロットとファネルプロット
- *PRISMA* とメタ・アナリシスの論文の書き方
- *PubMed* と *R* を用いた実践

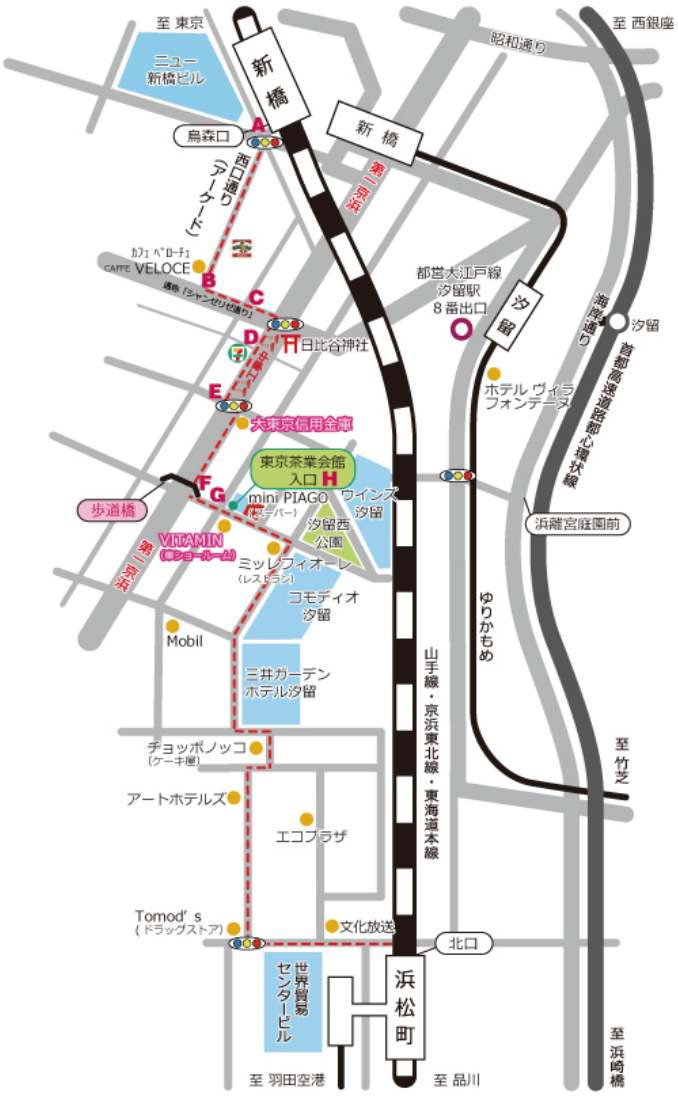
会場で実習も試みたい受講者は、PC（電源はありませんので、バッテリーは十分に）を持参していただくとともに、次のソフト *R* を事前にダウンロードしておいて下さい。

R ：http://www.r-project.org/

エレガントな汐留イタリア街で行われる
最先端のセミナーに参加しませんか？

***Coffee Break* では素敵な音楽と *Coffee & Sweets* が楽しめます**

Center for Medical Statistics　　*http://www.medstat.jp*



東京茶業会館８Ｆ
東茶協ホール
港区東新橋 2-8-5
（汐留イタリア街）

JR「浜松町」駅「新橋」駅
地下鉄大江戸線・ゆりかもめ
「汐留」駅、地下鉄三田線
「御成門」駅より　徒歩7分
地下鉄浅草線・大江戸線
「大門」駅より　　徒歩8分

セミナー参加申込方法：

参加希望の方は、配布資料の準備もございますので、**3/1**(Thu)までに、できる限り、事前登録をお願い致します。

参加申し込みは e-mail にて承ります。参加費は当日お支払い下さい。
※領収書と参加証明書お渡し致します

宛先： secretary@medstat.jp
件名： 第 6 回セミナー参加申込
本文： 1. ご氏名　2. ご所属　3. 参加申し込み区分
4. テキスト購入希望の有無

※セミナーのお申し込みをいただいてからお申込者様のご都合でキャンセルされる場合、キャンセル料を申し受けますので、ご注意、ご了承下さい。セミナー開催の

８日前（開催当日を含まず）まで：　不要
７日前－前々日のキャンセル：　参加費の半分
前日－当日のキャンセル：　全額